

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 10 日 (月) (17:30~19:25)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	3 人	1 人	人	11 人

前回の改善計画
 継続して、利用者ひとりひとりに担当職員をつける。
 退院前カンファレンスや新規相談時に、予め作成した聞き取りシートを用いる。

前回の改善計画に対する取組み結果
 利用者一人ひとりに担当の職員が付き、ミーティングで発言出来ている。
 相談時に使用する聞き取りシートの変更を行い、対応中。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	3			11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	4	1		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	11				11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	10		1		11

できている点

- ・利用開始時、本人情報やニーズ、サービス内容の確認している。また、少しでも早く慣れて頂くように訪問や通いでの声掛けや気遣いに配慮しながら関わっている。
- ・出勤時、申し送りノートに目を通し、様子や身体的変化、サービス内容の変更がないか確認している。また、情報共有するよう努めている。
- ・家族に送迎や電話連絡した際、自宅での様子を傾聴している。
- ・訪問時の一對一の時に本人の想いを聞くよう努めている。

できていない点

- ・作成した聞き取りシートを使用する機会が直接はない。
- ・申し送りノートに記載されていない細かい点など情報収集が出来ていない時がある。
- ・本人の想いを上手くひろい出せていない。家族に会えない利用者は、なかなか想いが聞けていなく、希望に添った支援ができていないのか疑問がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・個人ファイルにて各々が情報収集し、関わりながら新たな情報を共有していき支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 10 日 (月) (17 : 30～19 : 25)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7 人	4 人	人	人	11 人

前回の改善計画
・各職員に全利用者のケアプランを配布し、それに沿ってミーティングを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・全利用者のケアプラン、本人や家族の意向及びサービス内容を毎回確認出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	5	6			11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	5	2		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	3	3	2	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	5	2		11

できている点
・日頃の関わりから、以前の生活や現在の思い、今後の希望などを聞いたり、その事から考えたりしながら支援に活かせるようにと心掛けている。 ・ケアプランに沿ってミーティングを行なう事で、利用者や家族の思いの確認やサービス内容の見直しが出来、ケアプランに掛かっている目標に近づけている。 ・全利用者のケアプランに沿ってミーティング行えているので月 1 回はケアプランに目を通せている。

できていない点
・担当者の思いと利用者の思いの相違を感じることもある。 ・ケアプランの目標が家族寄りになっている場合も多く、本人への支援が出来ていないと感じる事もある。

次回までの具体的な改善計画
・ケアプランに沿って、ミーティングで話し合う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月10日(月)(17:30~19:25)

3. 日常生活の支援

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	3人	人	11人

前回の改善計画	・以前の暮らし方を把握するため、生活歴を確認する機会を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・新規利用にあたっては、個人ファイル(サマリ等の情報)を確認している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	5	2	3		11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9	2			11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	7	3	1		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	2			11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	3			11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもと違う様子や発言、体調の変化があった時は、リーダーに報告し、対応出来ている。家族に電話連絡や連絡帳を通して報告できており、他職員にも申し送りノートで共有できている。 ・日々の会話やレクを通して、昔の話を取り入れ、以前の暮らし方、興味のある事などを把握するよう努める。 ・入浴介助時や診療付き添い時等、対1で話す機会があるので、以前の生活を聞くようにしている。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・以前の暮らし方が10個以上や生活歴の把握は、全利用者は出来ていないと思う。担当利用者については把握出来ている。 ・全員の中で聞く事が多い為、深堀出来ていないこともある。 ・以前の生活を聞いて、次にどうするか対策は出来ていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・個人ファイルを活用しながら支援していく。
---------------	-----------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 10 日 (月) (17 : 30 ~ 19 : 25)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	4 人	2 人	人	11 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、ケアマネ訪問時に、事業所での様子を家族（遠方）に伝えられるよう、利用者訪問前に、ケアマネが担当職員に利用者の様子を尋ねる機会を設ける。また、ケアマネ訪問時に、聞きとった自宅での様子を職員にフィードバックする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティング時にケアマネから受け取った情報を共有出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	5	2		11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	5	2		11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	5	4	2		11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	5	2		11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・何かあれば、家族へ報告するよう努めている ・家での様子を家族から聞き取っている。 ・申し送りノート、訪問記録等で日々の変化や出来事を把握するようにしている。 ・カンファレンス時に利用者の変化等をケアマネに伝えている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握出来ていない方もいる。 ・地域の資源の活用があっても家族が望まないことがある。 ・ケアマネと必要最低限の情報共有になってしまっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・家族、介護職やケアマネで情報共有し支援に繋げる。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月10日(月)(17:30~19:25)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	5人	2人	人	11人

前回の改善計画

- ・インフォーマルのサービスを継続し、必要に応じて、地域資源の提供を勧める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・個人差はあるが、インフォーマルなサービスを利用されている。
- ・地域資源を勧めることもあるが、なかなかその資源を活用するまで至っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	6	2		11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	4	1		11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	2			11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	2			11

できている点

- ・日々の関わりや記録から本人の変化に気づき、申し送りやミーティング等で共有出来ている。そして、その時の本人の状態に合わせて柔軟な支援が出来ている。
- ・事業所として、家族や利用者の急な要望に応じていると思う。
- ・地域資源を活用する事に努めた。

できていない点

- ・地域資源の提供が出来ていない。
- ・利用者一人一人の思いが違うので、全ての利用者の希望になかなか対応していけない事がある。押しつけにならない様に気をつけている。
- ・情報共有は出来てきたが、その先にむけての支援に繋がらない。

次回までの具体的な改善計画

- ・インフォーマルのサービスを継続し、提供する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月10日(月)(17:30~19:25)

6. 連携・協働

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	1人	人	11人

前回の改善計画	・事業所イベントの開催や地域イベントへの参加を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事業所イベントや参加型のイベントは実施出来ており、地域の活動にも限定的ではあるが、参加出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等)の他事業所との会議を行っていますか?	5	4	2		11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	4	5	2		11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	2	6	3		11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	4	7			11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議に参加している。 ・フラダンスボランティアに来ていただいた。 ・自身の自治会で福祉委員をしている。市の委員会に参加し、情報を得ている。近隣の高齢者と日常的に話せている。 ・事業所内でのイベントは積極的に取り組めた。 ・少しずつだが、事業所でのイベントを開催出来ている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動が限定的になっている。 ・会議等の参加は上長が参加しているため、直接、参加するという機会はない。 ・外部の方を巻き込んでのイベントを計画実施しても、なかなか来所してもらえていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・事業所イベントを地域に向けて案内し、参加を呼び掛ける。
---------------	------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 10 日 (月) (17:30~19:25)

7. 運営

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8 人	2 人	1 人	人	11 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、地域の方から話やすい関係性を築くために、まずは利用者宅に送迎や訪問に伺った時に、出会った近隣の方にあいさつする。 ・事業所のあり方について、まずは小規模の説明を出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者宅に送迎や訪問に伺った時に、出会った近隣の方にはあいさつ出来ている。 ・ある程度、小規模の説明が出来る。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	5	4	2		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	3	1		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	4	2		11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	4	3		11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽療法への地域の方の参加。 ・運営推進会議でアドバイスを受けたことを実施している ・事業所のあり方について、所長に思いを伝えている、また、ミーティングで話すことはある。 ・地域の方へのあいさつを行なうことで、話しやすい環境作りに努めている。 ・利用者宅に送迎や訪問に伺った時に出会った近隣の方にあいさつ出来ている。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方から意見や苦情はきていない。 ・地域と協働した取組みに参加する機会がない。 ・なかなか積極的に地域と協働した取組みを行えていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して、利用者宅に伺った際に、出会った方へあいさつをする。 ・継続して、事業所のあり方について、まずは小規模を理解するために説明出来るようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 11 月 10 日 (月) (17 : 30～19 : 25)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	5 人	2 人	人	11 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> オンライン研修とは別に、定期的に 2 人体制で研修に取り組み、発表する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> オンライン研修は行えている。 2 人体制での研修は、なかなか実施出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	11				11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	4	1		11
③	地域連絡会に参加していますか	4	3	2	2	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	4			11

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク会議に参加した。 オンライン研修をしている。 利用者の状況から職員間で「今日は付き添わないとふらつかれる」など連携している。 研修には参加していないが、資格取得の為に勉強はしている。 不適合を揚げ、共有する事で重大事故に繋がるリスクを下げている。 オンライン研修が出来ている。 実務者研修に参加している。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修にはあまり参加していないが、参考になるような本を購入したり、図書館で借りたりしている。 2 人体制で研修に取り組み発表する。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 全職員に 6 月、10 月に介護福祉士の直近の試験を実施し、知識の確認や情報の更新につなげる。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月10日(月)(17:30~19:25)

9. 人権・プライバシー

メンバー 梶川 山本 大石 北野 婦木 八島 山崎
足立 菊本 篠田 高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11人	人	人	人	11人

前回の改善計画	・研修の継続と、必要に応じた研修も行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・オンライン研修にて、必須研修である身体拘束、虐待、プライバシー保護、個人情報を受講出来ている。 ・緊急時の対応方法の事業所内研修を実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11				11
②	虐待は行われていない	11				11
③	プライバシーが守られている	7	2	2		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	4	2		11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	4	2		11

できている点	・フロアでは、職員の誰かが見守りできるよう職員間で声を掛けているので拘束しないで、すぐに対応出来ている。 ・身体拘束や虐待はしていません。個人のプライバシーに関する書類等の持ち出しもしていない。 ・オンライン研修に参加している。
--------	--

できていない点	・なかなか事業所内研修が実施出来ていない。 ・利用者の前で他利用者の話をしてしまっていることがある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	・継続し、研修を受講する。
---------------	---------------

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	余田洋右	法人・事業所の 特徴	法人運営理念「地域に根ざした誠実でより良い医療・介護の実践」に基づき、まずは誠実であることから信頼に繋げていきたいと支援しています。特に在宅での生活をいかにサポートするかを本人や家族と協力しながら事業所の運営を行ってきました。できる限り在宅での生活を支援するため、その方にあった訪問回数や内容（買い物や掃除等）を提供しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 柏原の郷	管理者	梶川 丞		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	5人	人	人	1人	人	1人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 各項目に関して、見える化出来るように取り組む。 継続して、会議録を添付する。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事写真を見てもらい、地域交流等の確認してもらうことが出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> 特筆なし 	<ul style="list-style-type: none"> どういった職員が在籍しているか、周知する取り組みを行う
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 事業所に入入りしてもらい機会を増やし、事業所の雰囲気を理解してもらい。その為、参加型のイベントを計画する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域参加型のイベント（音楽療法、フラダンス、マンドリンアンサンブル）等を実施。自治会へ回覧も回して頂いた。 	<ul style="list-style-type: none"> フラットという感覚では立ち寄り難い。知っているから立ち寄れるが。 	<ul style="list-style-type: none"> 継続して、自治会へ回覧を回してもらい、参加型のイベントを開催する
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 相談しやすい関係性を築くため、地域の行事に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事には参加することが出来なかったが、地域の方に来ていただく行事を実施することで顔を合わせ、話す機会が得られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りや一日公民館などにブースを設けて、チラシを置く、配るなどしたらどうか。 あることは知っているが、気軽に出入りは出来ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りや一日公民館へ参加したり、利用者が地域行事に参加出来る支援をして、地域住民との交流を図る
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が参加しているイベントに同行して、柏原の郷を知ってもらい、関係性を築いていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 100歳体操や老人会などへの送迎のみとなったが、地域の方と話す機会が得られた。 	<ul style="list-style-type: none"> 南多田の100歳体操などに参加してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な外出支援を行い、柏原の郷の周知。利用者を地域行事に参加出来る支援をする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議レジュメに地域の心配な方の状況等を共有できるように、継続して、項目を挙げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎運営推進会議内にて確認している。 	<ul style="list-style-type: none"> 特筆なし 	<ul style="list-style-type: none"> 継続して、レジュメに地域での困り事や心配事を尋ねる項目を設け、話し合う機会をつくる
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 継続して、警報時に自治会へ状況や対策等を報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度においては、避難警戒レベルの警報がなかったため、自治会への報告はなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の避難場所には備品が整っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の予定日に避難訓練を実施して、職員の動きをみてもらう機会を設ける